

9/19(土) - /22(火)

一般公開あり！

会場

19日・22日 芸能花伝舎 —東京都新宿区西新宿6-12-30

20日・21日 都内稽古場 —詳細はワークショップ受講者にのみ連絡します。

劇作家が直接俳優に語りかける！

劇作家と俳優の仕事は、せりふがどのようにして生まれるのか、それを考えるという点で似ています。劇作家が戯曲を書くとき、せりふと書きによって表現しますが、その実態は文字になっていない領域を作っている作業に他なりません。俳優も戯曲からその文字になっていない領域を読み取ろうとするのです。

説得力を持つせりふはいかにして生まれるのか。これは、劇作家と俳優それぞれの立場の相互理解を深めながら、せりふに対して考える4日間のワークショップです
——中津留章仁

せりふを 読んで みよう

俳優募集！

劇作家と俳優のための
せりふの読みかた
ワークショップ

次代を担う劇作家を育成するためのプロジェクト

劇作家の成長のために

劇作家の仕事は、上演に向けて戯曲を提供する役割と考えられてきた。これからはより深く現場に踏み込んで、戯曲を体現する俳優との出会いからフィードバックする機会もあるべきだという提案から実現した講座である。

——坂手洋二

日本劇作家協会の新事業 はじまる



文化庁委託事業「平成27年度 次代の文化を創造する新進芸術家育成事業」

主催：文化庁 / 一般社団法人 日本劇作家協会

制作：一般社団法人 日本劇作家協会

詳細は劇作家協会 Webサイトで

<http://www.jpwa.org>